

実習生の皆さんへ



たかくさ保育園

園の概要

名称	たかくさ保育園
代表者	園長 村松 幹子
所在地	焼津市坂本449番地の2
設置・経営主体	社会福祉法人 東益津福祉会 理事長 村松 幹子
定員	90名
職員	園長・主任保育士・副主任保育士・保育士・栄養士・調理員・事務員
関連施設	児童育成たかくさクラブ(学童クラブ) 特別養護老人ホーム高麓・ユニット型特別養護老人ホーム デイサービスセンターきすみれ
クラス編成	【年齢別】 0歳児・1歳児・2歳児・3歳児・4歳児・5歳児 (各1クラス)
職員構成	園長・主任保育士・副主任保育士・保育士・栄養士・調理補助・事務員
地域性	海・山・川を擁する市内で、唯一山沿いに位置する保育園です。 周辺は主に住宅地ですが、山のふもとと言う豊かな自然に恵まれた環境です。家庭の形態は多岐にわたります。核家族も多いですが、祖父母が近くに住む家庭や、きょうだいが3人以上という家庭も少なくありません。
特色	『大地を踏みしめて羽ばたく太陽の子』ということも像をめざし、応答的な関わりを通して子どもの自己肯定感を育みます。 主体性を大切にし、社会に生きる力を育みます。
受入担当・相談者	主任保育士 山岡 かづ絵

一日の流れ

時間	3歳未満児	時間	3歳以上児	実習生
7:00	延長保育 順次登園	7:00	延長保育 順次登園	担当クラスでの 実習開始
8:00	各クラスでの保育	8:00	各クラスでの保育	
8:30		8:30	室内あそび	
9:00	おやつ 戸外あそび			
10:15		10:15	戸外あそび	昼食 担任との振り返り 記録記入 クラスでの実習
11:20	室内あそび 昼食準備 順次昼食 順次午睡	11:30	昼食準備 順次昼食 順次午睡(5歳児は夏期のみ)	
14:00	めざめ おやつ 戸外あそび	14:00	めざめ 戸外あそび	
16:00	室内あそび 順次降園 延長保育	15:30 16:00	おやつ 室内あそび 順次降園 延長保育	
19:00	延長保育終了	19:00	延長保育終了	担当との振り返り 記録記入 退勤

たかくさ保育園の保育

- ・保育者を「先生」と呼ばない
- ・一方的に教えるという立場ではなく、
子どもと保護者に寄り添う、養護の基本と考えます

こう育ってほしいと願うと同時に、
子どもはどう育ちたいのかを考える

子どもはどうしたいのか
自分ならどうしてほしいか振り返る

振り返りの視点

- ・まず子どもありき
 - ・子どもの姿から振り返る
- どの子の思いも正解、主人公は子どもです

“人と人”として、
相手を尊重して関わる

子ども、保護者のせいにしない
子ども・保護者・職員の主体性を支えます

保育における『支える』視点

- ・いつも子どもに寄り添い支える
- ・子どもの自ら伸びゆく力を支える
- ・応答的な関わりによって子どもとの愛着関係を築く

【1 歳児】

自分の力で履くのは
まだ少し難しいのよね。
そろそろ声をかけて
みてもいいかな。



自分で！
絶対に手を出して
ほしくないんだ！

困った時には
言ってね

私がお手伝い
してもいい？



うん、いいよ

手伝わせて
あげるよ

子どもが主体的に決断して
納得できるような
関わりを心がけます

【2 歳児】

必要な時にはつかまってね。
あなたが自分で
決めればいいんだよ。



自分の力でやりたい。
余計なお世話はほしくない。
でもやっぱり不安…
私が必要とした時には
助けてね。

子どもの持っている力を信じ、
先回りをしないように心がけます。
手を持つのではなく、こどもが
いつでも自らつかめるように
差し伸べます。

高いのはちょっと
怖いけど、大きい子
みたいに挑戦したいの

こんな保育士さんになってほしい

- ✓ 温かく肯定的なことばとまなざしで保育をしてほしい
専門性を高めようとする意欲
- ✓ 「主人公は子どもたちである」と考えてほしい
高い倫理観と福祉の精神
- ✓ 主体性と責任感をもって働いてほしい
園の保育を理解して協働する姿勢



同僚性をもって受け入れます
養成校と保育園の連携を大切にします
指導技術の向上に努めます
責任を持って評価します

